

地域生活支援センター えすと

est

普通の暮らしには、寝て、起きて、食べて、活動する「場」が大切です。外に出て活動し、帰ってきて安らげる場所があるからこそ、安心してまた活動の場に出て行けます。それは障がいのある人たちも同じです。ただ、それを自由に選択できる人が多いとは言えません。だからこそ、私たちと家族と地域の方々とで、この街の人として暮らしていける場所を作りたいのです。人との関わりの中で社会との結びつきを模索しながら、この地で生きていく。『障がい当事者の居場所を作る』。“えすと(est)”とは、フランス語で“東”、ラテン語で“ここに在る”という意味です。榎の会本体の“東”、その街の人として“在る”ための場所として。

「ずっと、この街の人として暮らしたい」

事業紹介

生活介護 ひまわり



生活介護事業「ひまわり」はいつも明るく「太陽」を向いているひまわりのようにいつでも明るく元気に楽しい場でありたいという思いから名付けました。自分に合った作業や役割を見つけスキルアップすることが出来るようスタッフがお手伝いします。また余暇活動や地域交流で気持ちのリフレッシュも図ります。

放課後等デイサービス ど〜なっつ neo

“Neo”は“新しい”という意味です。これから“新しい”大人の世界に歩みだすお子さんたちの心身のサポートをしたい、そんな思いを込めました。やりたいことや目標がいっぱいの小学



生、悩みも尽きない多感な中高生時代。新しい仲間、スタッフと一緒に夢中になれることや、大好きなことを見つけて、自分のやりたいことに時間を使えるようになればきっと楽しい毎日になる！一緒に沢山の新しい趣味を見つけましょう。

グループホーム はぴねす



ゆったりとした家庭的な環境の提供、また地域の方々との交流を図りながら少数の共同生活を通し、食事・入浴・排泄等の必要な支援をご本人の意思決定に沿って支援をしていきます。

福祉型短期入所 はあと

福祉型短期入所です。ご家族・ご本人の緊急な理由により家族以外の場所で過ごすときや、ご本人の将来の生活を見通せる短期利用にお応えしていきます。



1F

定員：1日1名◆対象：支給決定を受けた障害区分3以上の方。



定員：1日30名◆対象：障害福祉サービス受給者証、生活介護の支給を受け、障害区分3以上の方、また年齢が50歳以上の方の場合は障害区分2以上の方。

生活介護 ひまわり



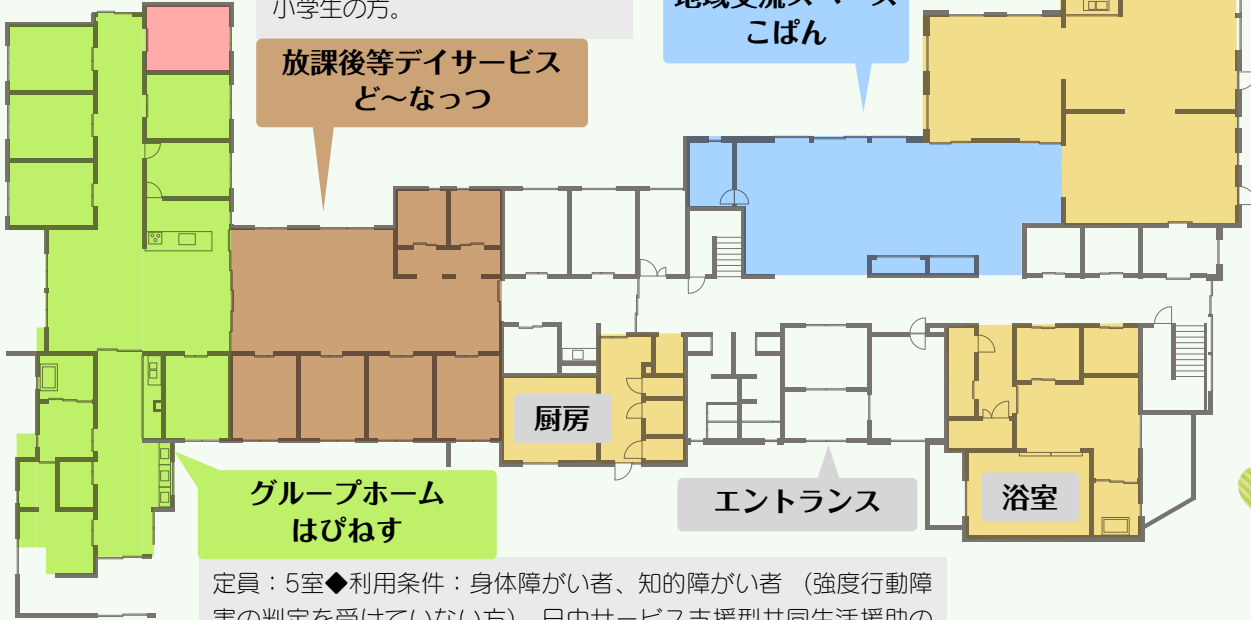
福祉型短期入所 はあと(1床)

定員：1日10名◆対象：障害福祉サービス受給者証、放課後等デイサービスの支給決定を受けた小学生の方。

サークルやサロン等、地域の皆様方の自主的な活動にもご使用頂けます。小さなキッチンも備えました。

地域交流スペース こぼん

放課後等デイサービス ど〜なっつ



定員：5室◆利用条件：身体障がい者、知的障がい者（強度行動障害の判定を受けていない方）。日中サービス支援型共同生活援助の支給を受けた方。飲酒を管理できる方◆敷地内は全面禁煙です。



2F

面談室

事務室

会議室

放課後等デイサービス ど〜なっつ neo

定員：1日10名◆対象：障害福祉サービス受給者証、放課後等デイサービスの支給決定を受けた中学生・高校生の方。



アクセス

▼JR新札幌駅 (地下鉄東西線新さっぽろ駅)

▷JR北海道バス このっぴー(厚別東線)

[新札幌ターミナル] → [とちのき公園] 徒歩約500m
乗車約11分(10駅目)

▷JR北海道バス 新22 開拓の村線

[新札幌ターミナル] → [啓成高校前] 徒歩約500m
乗車11分(6駅目)

▷北海道中央バス 白38・白35

[新さっぽろ駅] → [厚別中学校] 徒歩約800m
乗車約5分(3駅目)

▼JR森林公園駅

▷JR北海道バス 新22 開拓の村線

[森林公園駅] → [啓成高校前] 徒歩約500m
乗車約2分(1駅目)

